

学 習 日 誌

10月20日(金)	講 師	国立科学博物館名誉研究員 馬場悠男先生
出席者数	74名	記 録 者
		6年3班 城森幸雄
講 座 名	公開特別講座 1「顔の人類学:人間にはなぜ白目があるのか」	
プログラム担当者	館・大航海グループ	
時 間・場 所	13:30 ~ 15:30 、 第1集会室 にて	

【学習内容】

<講座の概要> 太古の生物の体の最先端に、餌を効率よく食べるために「口」ができたときに顔の歴史は幕を開けた。

<いかにしてあなたの顔ができたのか?> <思わず見たくなる、顔に刻まれた進化の妙>
<進化した霊長類ほど目立つようになる「白眼」の意味>

人類進化研究の第一人者が解きあかす顔の「意味」を知れば、あなたの顔をもっと慈しめるようになるでしょう。

【配布資料より引用】

・ヒトは、口から息を吐き、リズムカルに歯切れの音を出す。それで、意思が伝わるらしい。理性的判断や論理を伝えるだけでなく、感情や愛情を伝える。世間話は無駄ではなく、言葉による毛づくろいともいわれる。癒し合うのだ。女性を口説くために言葉が発生したという珍説もある。



※夢中になる受講生

・古くからある哺乳類、霊長類の「表情」に新しい「音声言語」が加わって、絶妙な相乗効果となった。「見たい、見られたい、見せたい顔」にもなった。顔の正面に、眉・眼・鼻・口などの部品が集中し、しかも動いて、魅力を倍増させる。甘い言葉も発する。だから、ヒトは、はしたなくも一目ぼれするわけだ。

ヒトの女性の胸は、なぜ、いつも、膨らんでいるのか？乳首が皮下脂肪に埋もれて、乳を吸いにくい。わざわざそんなことをする意義は？チンパンジーのオスにとって魅力的なメスは、若いメスではなく、既に子供のいる経産婦。オスのDNAを確実に残せるから。チンパンジーの乳房には皮下脂肪がなく授乳中のみ膨隆する。つまり、オスは、潜在的に乳房が膨らんでいる(いた)メスを魅力的と認識する。



※講演中の馬場悠男先生

【感想】

公開特別講座は、過去何度も開催されてきた。講座内容は、広範囲なジャンルで興味深いものや、感慨深いものなど、多岐に亘り開催されてきた。今回の講座内容は、興味・感慨を兼ね備えた講座であった。次回、「あなたのDNAは2%ネアンデルタール人」来年がまてない。